

社会資本整備総合交付金交付金 フォローアップ  
報告書

川口市各地区

平成31年3月

埼玉県川口市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 社会資本総合整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み	理由				改善策の方向性		
1	%	84.1	89.1	83.3	確定 ●	×	あり	83.8	H29年9月	×	市民アンケート(市民意識調査)による	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	指標設定当初と比較し、市民ニーズや要望が情勢と共に変化していることから、数値は下降しているものの、交付金事業については、事業を進捗させ成果を上げている。	
2-1	%	50.8	55.8	55.8	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	指標に関連する事業を現行整備計画において継続実施中であることから、今後も値の上昇が見込まれる。	
2-2	%	43.7	48.7	40.6	確定 ●	×	あり	43.3	H29年9月	×	市民アンケート(市民意識調査)による	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	指標に関連する事業を現行整備計画において継続実施中であることから、僅かながら値の上昇が見られる。	
2-4	%	61.8	66.8	71.0	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	指標に関連する事業を現行整備計画において継続実施中であることから、今後も値の上昇が見込まれる。	
2-6	%	50.5	55.5	48.9	確定 ●	×	あり	51.8	H29年9月	×	市民アンケート(市民意識調査)による	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	指標に関連する事業を現行整備計画において継続実施中であることから、僅かながら値の上昇が見られる。	
3-1	%	0%	100%	26.3%	確定 ○	×	あり	26.3%	H30年3月	×	市街地再開発事業の進捗が図れなかった	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	部分的に暫定整備を行った箇所について、歩行者等の安全性の向上につながった。	
3-2	%	0	80%	-	確定 ○	×	あり	-	-	-	対象路線の整備が完了してならず、事業効果を適切に説明できる指標ではないため、計測不	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	部分的に暫定整備を行った箇所について、歩行者等の安全性の向上につながった。	
3-3	%	0	20%	26.3%	確定 ○	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	生活道路を面的に対策することにより、地域の安全性が向上した。	
3-6	m <sup>2</sup>	2,002 (3箇所)	3,802 (4箇所)	3,802 (4箇所)	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	市街地再開発事業による建物の不燃化・共同化により、誰もが利用できる災害時に有効な防災広場や、緊急車両が通行できる敷地内通路等が整備されたほか、避難道路である都市計画道路善光寺荒川線が拡幅整備され、地域における防災性の向上が図られた。	
3-7	%	51.2%	60.8%	62.7%	確定 ●	○	あり	62.7%	H30年3月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	目標値を達成し、計画通りの効果が現れている。	
3-8	%	67.1%	73.5%	73.5%	確定 ●	○	あり	73.5%	H30年3月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	目標値を達成し、計画通りの効果が現れている。	
3-9	%	67.2%	100.0%	100.0%	確定 ●	○	あり	100%	H30年3月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	調整池の整備が完了し、目標の貯留量を達成。浸水対策に効果を発揮している。	
3-10	m <sup>2</sup>	17.7%	25.2%	24.7%	確定 ●	△	あり	24.7%	H30年3月	△		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	区画整理事業での用地取得が目標値を下回ったが、効果は見られる。	
3-11	%	26.1%	39.1%	32.4%	確定 ●	△	あり	40.0%	H30年12月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	雨水対策施設の整備により、浸水被害の軽減が図られた。	
3-12	箇所	0	2	2	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	雨水対策施設の整備により、浸水被害の軽減が図られた。	
3-13	%	24.6%	100.0%	100.0%	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	河川や海域の水質保全の一助に繋がった。H25年度で事業完了。	
3-14	%	84.6%	86.7%	86.5%	確定 ●	△	あり	86.8%	H30年4月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	下水道(汚水管)の整備を実施したことにより、生活環境の改善と公共用水域の水質保全に寄与した。	
3-18	%	53.1%	56.4%	53.4%	確定 ●	△	あり	56.0%	H30年3月	△		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	区画整理事業の進捗により、交通網が整備されている。	
3-19	%	17.2%	19.8%	19.8%	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	区画整理事業の効果促進として、公園整備面積の増加により、良質な住環境の整備が進んでいる。	
3-20	戸	2,649戸	2,730戸	2,657戸	確定 ●	×	あり	2,762戸	H30年12月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	前川住宅の建替工事に伴い、戸数が増加する。(H29年着工 H30年度竣工予定)	
3-21	%	91.1%	95.6%	97.8%	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	中高層の市営住宅の耐震化は残り1棟となる。	
3-22	%	82.0	92.0	92	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	耐震改修補助金の活用や、旧耐震基準建築物の建替も進み、耐震化率が向上した。	
3-25	%	91.0	95.0	98.8	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	幅員8mの外周道路が整備された事などにより、消防活動困難区域は概ね解消されたが、解消されていない区域が残っていることから、事業を継続する。	
3-26	%	0	100%	94.6%	確定 ○	×	あり	94.6%	H30年3月	×	一部の事業において、必要な交付金予算が確保できなかったことにより、進捗が図れなかった。	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	橋梁の長寿命化、耐震補強を実施することで、健全性・安全性が確保され、	
3-27	%	98.5	100	99.2	確定 ●	×	あり	99.3	H30年3月	×	権利者との合意形成に時間を要し、予定していた道路拡幅が完了しなかったため	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	新たな整備計画においても事業を継続しており、また、指標の見直しを行い、事業進捗を図っている。	
3-28	%	0.0%	100.0%	22.0%	確定 ●	×	あり	23.0%	H30年3月	△	防災・安全関連事業とのかねあいに、目標値を達成するために必要な工事費確保が困難であったため。	改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	今後は、次期計画にて引き続き事業を推進する。	
3-29	%	0.0%	27.6%	10.3%	確定 ●	△	あり	17.6%	H30年3月	△		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	引き続き、老朽建築物の除去を行っていく。	
3-30	(%)	0.0% (0施設)	100.0% (4施設)	100%	確定 ●	○	あり	100%	H30年3月	○		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	改善・更新が必要と判断された遊具について、計画的に更新することで公園利用者の安全・安心を確保できた。	
3-31	%	0.0%	100.0%	100.0%	確定 ●	○	あり	-	-	-		改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	雨水対策施設の整備により、浸水被害の軽減が図られた。	

3-34	3-34 前野宿川改修事業による護岸施工進捗率	%	0.0%	15.6%	11.3%	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● ●	12.4%	H30年3月	△	施工条件が想定より厳しく、進捗が伸びなかった。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	数値目標には届かなかったが、護岸の改修は進んでおり効果が見られる。
3-35	下水道による管渠の地震対策実施率	%	0.0%	18.8%	15.9%	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● ●	32.0%	H30年4月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	管渠の地震対策を進めることができた。
3-36	下水道によるポンプ場の地震対策着手率	%	0.0%	57.1%	42.9%	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● ●	57.1%	H30年4月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	ポンプ場の地震対策を進めることができた。
3-37	下水道によるマンホールトイレの整備率	%	0.0%	40.0%	40.0%	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	指定避難所にマンホールトイレの整備を進めることができた。
3-38	3-38公園施設長寿命化計画に基づき、更新をした遊戯施設の割合の増加	(%)	0.0% (0施設)	29.3% (22施設)	29.3%	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	41.2%	H30年3月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	29年度は4公園において危険度の高い遊具を、公園施設長寿命化計画に基づき更新したことにより安全を確保できた。
3-40	3-40青木保健ステーションへの来所による健康相談の件数(件/月)	件	0	8	27	確定 見込み	○ ○	○	あり なし	● ●	28.5	H30年4月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成29年度から子育て世代包括支援センター事業を開始し、青木地区住民のより身近な相談場所となっている。
3-43	3-43 障害者福祉施設における耐震性ありの施設数の割合	%	57.1%	100%	100%	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	建物の耐震性を確保したことにより、利用者の安全性が確保された。
3-44	3-44 公設公営保育所における耐震化率(耐震性が確保された保育所数/全体の保育所数)	%	63.3	80.0	80.0	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成29年度以降は単独で事業を実施し、耐震化率が向上した。
3-45	3-45 耐震化の対象となる公民館等における耐震化着手率(耐震改修・耐震診断等実施施設数)/(耐震化対象施設数)	(%)	46.4%	100%	100%	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成28年度までの社会資本総合整備計画については計画通り進捗した。平成29年度以降については単独で事業を継続していく。
3-46	3-46 老人福祉施設(老人福祉センター)の耐震化の割合	%	40.0%	50.0%	50.0%	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	老人福祉施設(老人福祉センター)の耐震化事業を行ったことにより、老人福祉施設(老人福祉センター)の耐震化の割合の向上が図られた。
3-53	3-53 芝第2・第5地区住宅市街地総合整備事業区域内における老朽住宅の把握	%	0	100	100	確定 見込み	● ●	○	あり なし	● ●	-	-	-		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業初年度の初期値を把握できたことで、本地区の整備計画・事業計画が作成に寄与した。
3-54	3-54 「多数の者が利用する建築物」の台帳をもとに算出(耐震化を有していることが確認できた多数の者が利用する建築物)/(全ての多数の者が利用する建築物)	%	75.5	86.2	86	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● ●	88	H30年3月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	旧耐震基準の建築物の建替えや除却により耐震化率が上昇したことで、防災性が向上した。
3-55	3-55公園施設長寿命化計画を策定した都市公園の割合の増加	(%)	0%	14.4%	7.7%	確定 見込み	● ●	△	あり なし	● ●	14.5%	H30年3月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	都市公園385公園のうち、56公園の公園長寿命化計画を策定し、今後の事業計画の見直しを行った。
3-56	3-56川口市バリアフリー特定事業計画に基づき、改善した公園施設の割合の増加	(%)	0%	50%	0%	確定 見込み	● ●	×	あり なし	● ●	0%	H30年3月	×		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	優先度の高い他事業を実施したため今回事業が進捗しなかったが、実施に向け調整中である。